

総合プロデュース

中野 雄

音楽監督・指揮  
新田 孝

# The 8th WORLD PEACE CLASSIC CONCERT

～華麗なる協奏曲とアリアのタベ～

ソプラノ  
山崎 陶子フルート  
重見 佳奈ピアノ  
鶯宮 美幸ピアノ  
佐々木 京子ハープ  
朝永 侑子

オーケストラ  
**NIPPON SYMPHONY**

*Program*

- モーツアルト：フルートとハープのための協奏曲  
(フルート:重見 佳奈 ハープ:朝永 侑子)
- ラベル：ピアノ協奏曲 ト長調(鶯宮 美幸)
- ショパン：ピアノ協奏曲 第1番(佐々木 京子)
- ヘンデル：オペラ「リナルド」より“私を泣かせてください”
- ヴェルディ：オペラ「リゴレット」より“慕わしき人の名は”
- ヴェルディ：オペラ「椿姫」より“ああ、そはかの人か～花から花へ” 等  
(ソプラノ: 山崎 陶子)

2016年 5月 20日 金

18:30 開演 | 17:30 ロビー開場

東京芸術劇場コンサートホール



JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線  
池袋駅西口より徒歩2分。  
駅地下通路2b出口と直結しています。

SS席(指定) 7,000円 S席(指定) 6,000円  
A席(指定) 5,000円 B席(指定) 4,000円

主催: NIPPON SYMPHONY 孝遊会(新田 孝 後援会)

後援: 日墳協会 日墳文化協会 岡山市(株)ヤマハミュージックジャパン  
豊島区 公益財団法人としま未来文化財団(株)デザインK

特別協力: (株)ミリオンコンサート協会 オフィス ルナピエナ

協力: (株)SPプランニング T&amp;N企画 コンサート・ラド

チケット: 東京芸術劇場ボックスオフィス TEL 0570-010-296

お問合せ: NIPPON SYMPHONY mobile 090-6927-3447

e-mail: nippónsymphony@docomo.ne.jp

## ◆ ニッポン・シンフォニー Nippon Symphony, Orchestra

東京東京芸術大学教授をはじめとするヴィルトゥオーゾ及び著名コンクール入賞者を含む若手精銳プレイヤーによって構成され、格調と熱気の演奏で知られている。私たちは、永遠に偉大なる曲として光芒を放つ作品の最高の形式に最高の内容を注ぐこと、そして技法の完成を超越した境地、すなわち音楽にそなわる生命の力を表現することを目標としながら、演奏者と聴衆が一体となって作り上げるという本来の意味のコンサートを実現し、生の雰囲気と充実感を味わって頂けるように努力しております。

総合プロデュース / 中野 雄、音楽監督・指揮 / 新田 孝による一流ソリストとの新企画、「華麗なる協奏曲のタベ」は、深澤亮子(ピアノ)、今井信子(ヴィオラ)など世界的ソリスト及び今をときめく中堅と若手ソリストとの高度な音楽表現と絶妙なアンサンブルにより常に絶賛され今後も大いに期待されている。

## ◆ 新田 孝 Takashi Nitta, Conductor

岡山市出身。東京都在住。東京芸術大学音楽学部卒業。東京交響楽団(音楽監督・秋山和慶)、新日本フィルハーモニー交響楽団(音楽監督・小澤征爾)の第一ホルン奏者として活躍後渡独。指揮法とホルンを国立ベルリン芸術大学、国立ケルン音楽大学及びスイスにて学ぶ。帰国後、指揮者として独立。指揮法を小澤征爾、秋山和慶、山田一雄、荒谷俊治、V.ヴァンゲンハイム、J.マイヤーに学ぶ。ライナー・ホーネック(ウィーン・フィル・コンサートマスター)、海野義雄(Vn)、守屋剛志(Vn)、印田千裕(Vn)、寺沢希美(Vn)、弓新(Vn)、瀬川祥子(Vn)、松井利世子(Vn)、伊藤維(Vn)、高瀬真由子(Vn)、永井公美子(Vn)、相曾賢一郎(Vn)、尾池亞美(Vn)、岩田恵子(Vn)、川瀬麻由美(Vn)、今井信子(Va)、水谷川優子(Vc)、新倉瞳(Vc)、宮坂拡志(Vc)、A.スコチッチ(Vc)、金昌国(F)、小池郁江(Fl)、大塚茜(Fl)、重見佳奈(Fl)、武田忠善(Cl)、稻川榮一(Tu)、齊藤雅広(P)、有森博(P)、田中照子(P)、谷川かつら(P)、根津理恵子(P)、深澤亮子(P)、本多昌子(P)、濱倫子(P)、須賀裕子(P)、草冬香(P)、小林夏菜美(P)、前田拓郎(P)、森岡薰(P)、上野優子(P)、中丸三千繪(S)、菅英三子(S)、佐藤美枝子(S)、工藤夏子(S)、秋川雅史(T)、加藤ヒロユキ(T)、泉良平(Br)、金井隆子(S)、佐藤容子(S)、佐藤寛子(MS)、由紀さおり(歌手)等、著名ソリストと共に。2011年12月、東日本大震災復興支援／なかにし礼賀日本語による第九「歡喜の歌」(総プロデュース: なかにし礼賀、澤畠惠美(S)、山下牧子(A)、福井敬(T)、福島明也(Br)、東京ニューシティー管弦楽団 東京文化会館大ホール)を指揮し大成功をおさめる。

NIPPON SYMPHONY 代表 / 音楽監督・常任指揮者。NIPPON WIND SYMPHONY 代表 / 音楽監督・常任指揮者。ROYAL SYMPHONIC ORCHESTRA(株式会社デザインK) 音楽監督・常任指揮者。十日町市民吹奏楽団音楽監督。日本指揮者協会会員。日本管打・吹奏楽学会会員。21世紀オペラ実験劇場・光の会(芸術監督/なかにし礼)代表 / 音楽監督。K国際アンリミットコンクール(管弦楽器部門)審査委員長。日墳協会評議員。日墳文化協会会員。(株)ミリオンコンサート協会所属アーティスト。

座右の書 / 亀井勝一郎: 大和古寺風物誌、愛の無常について、岡部伊都子: みほとけとの対話、モンテニュ: 随想録、トマス・ア・ケンビス: キリストにならひて、等。

## ◆ 鷺宮 美幸 Miyuki Washimiya, Piano

7歳よりピアノ、作曲、バイオリンを始める。その後、桐朋学園附属子供のための音楽教室、桐朋女子高等学校を経て、桐朋学園大学ピアノ科入学。在学中、フランス音楽界の第一人者H.ビュイグ=ロジェ氏の推薦で、パリに留学。帰国後、桐朋学園大学を卒業。

第56回日本音楽コンクール入選を皮切りに、U F A M国際コンクール・室内楽部門第2位、日本室内楽コンクール第3位、国際ピアノデュオ・コンクール2台4手部門第2位(日本人最高位)など、多くのコンクールに入賞するとともに、トゥール国際アカデミーでは2年連続で最優秀受講生に選ばれた。

音楽の構造を的確に把握した上での繊細かつ大胆な表現は高く評価され、現在、オーケストラ公演のソリスト、室内楽奏者、桐朋学園大学嘱託演奏員、オメガ・ピアノトリオのメンバー(Vn. 松実健太、Vc. 唐津健)として活躍。

2013年には、Kris Foundationに招聘され、シンガポールでMetropolitan Festival Orchestra、指揮 Chan Tze Lawとグリーリングのピアノ協奏曲、ベートーベンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」を一夜で演奏し、「The Straits Times」で絶賛された。

また多くの国内外の著名なソリストに請われ、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のクリストフ・ハルトマン、イ・ムジチ合奏団のマッシモ・パリス、ジャン・ワン、マクサンス・ラリュー、レ・ヴァン・フランセのジルベル・オダンと共に演じ、またミッシャー・マイスキーと「徹子の部屋」「ニュース23」にも出演。NHKBS「びあのピア」、NHK・FM「名曲リサイタル」にソロで、また室内楽、伴奏でも度々出演した。

これまでにピアノを寺西昭子、村手静子、T. パラスキヴェスコ、高木茉莉、松浪佳子の各氏に、室内楽をJ. M. ダマーズ、三善晃、H. ビュイグ=ロジェ、クリスチャン・イヴァルディの各氏に、チェンバロを遠藤陽子氏に師事。

CD「ワッサー・ファンタジア」(Pf. 鷺宮美幸/DQC65 バスティエル)他、多数リリースし、いずれも高い評価を得ている。

オフィシャルサイト <http://www.miyuki-washimiya.com/>

## ◆ 佐々木 京子 Kyoko Sasaki, Piano

桐朋女子高等学校(音楽科)を経て桐朋学園大学ピアノ科を卒業。同大学アンサンブルディプロマコース修了。その後ブリュッセル王立音楽院ピアノ科最高課程(大学院課程)を首席で修了。パリ国立高等音楽院 第3課程(大学院課程)修了。

ジャン・フルネ指揮、桐朋学園オーケストラと共に、第10回チャイコフスキーオンコントールにて、ヴァイオリン部門最優秀共演者賞を受賞。マリア・カナルス国際コンクール第3位。スペイン<Guadarrama>国際コンクールにて第1位。

文化庁・日本演奏連盟の主催で東京文化会館でのピアノリサイタルに出演。2007年より毎年湯浅謙二作品演奏会を開催。スマーマス・ヴァイオリンソナタ、モーツアルト・ヴァイオリンソナタ全曲演奏会に出演。パリ管弦楽団首席管楽器奏者との室内楽のコンサートなど、多くのアーティストと共に。

大邱現代音楽祭、第二回ソウル芸術祭等に出演。ヨーロッパではコンセルトヘボウなどオランダ各地、ベルギー、スペイン、フランス等でのコンサートに出演。

(財) 地域創造「公共ホール音楽活性化事業」支援アーティスト。桐朋学園大学嘱託演奏員。これまでに加納優子、池本純子、廻由美子、藤井一興、野平一郎、ドミニック・コルニル、ニコル・アンリオ・シュヴァイツァー、ブルーノ・リグット、クリスチャン・イヴァルディの各氏に師事。

## ◆ 山崎 陶子 Toko Yamasaki, Soprano

東京大学文学部美学藝術学専攻卒業。武蔵野音楽大学大学院声楽科を首席にて修了。津田ホールでの同大学院成績優秀者による新人演奏会、サントリーホール20周年記念公演レインボウ21、東京文化会館でのソレイユ新人オーディション入賞者演奏会など、数々のオーディションに合格し、コンサートに出演。文化庁新進芸術家在外派遣研修員としてイタリアへ留学。恵まれた容姿と資質を、巨匠ジョルジョ・ザンカナーロに認められ、ヴェローナを中心に宗教音楽、オペラ・ガラコンサートなどに出演、好評を得る。帰国後はオペラを中心に本格的な演奏活動を始める。これまでに「椿姫」ヴィオレッタ、「仮面舞踏会」オスカル、「リゴレット」ジルダなど多数のオペラに出演。また、定期的にリサイタルを開催。将来を嘱望される実力派ソプラノ歌手である。これまで声楽を、三浦智津子、小泉恵子、佐伯真弥子、横山修司、ジョン・ルジオ・ザンカナーロ、吉武雅子の各氏に師事。

## ◆ 重見 佳奈 Kana Shigemi, Flute

桐朋学園大学音楽学部演奏学科管楽器専攻を首席で卒業。同研究科、オーケストラアカデミー研修生を務め修了。

3才よりピアノ、9才よりフルートを始め以来、全日本学生音楽コンクール、日本フルートコンベンションコンクールデュオ部門、宮日音楽コンクール、ルーマニア国際音楽コンクール等、様々なコンクールに優勝、入賞。レオナルド・ディ・ロレンツォ国際フルートコンクール(伊)セミファイナリスト。ルーマニア音楽協会より理事会賞を、宮崎日日新聞社より最優秀と併せグランプリ同時受賞。

2006年演運オーディションに合格し、2008年(社)日本演奏連盟、文化庁主催のソロリサイタルを東京文化会館にて開催。

大友直人、アラン・ギルバート両氏プロデュースによるMMCJ(現MMCJ)Ⅲ~Vに招待を受け参加。2010年デビューアルバムをリリース。

現在、年間100公演を超えるソロや室内楽、各地オーケストラに客演。ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭、ウィーンフィルメンバーとの共演や、豪華客船「にっぽん丸」「ぱしふいっくびいなす」等にアーティストとして乗船を重ねる。また、NHKをはじめメディアへの出演、多数のレコーディングに参加、後進の指導にあたるなど幅広く活動を展開中。

国際音楽祭MMCJの審査に携わる他、日本クラシック音楽コンクール、フルート部門、木管部門(東京大会)審査員。